


# TOTO ロータンク施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。  
取付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。




## 安全のために必ずお守りください

施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお取付けください。この説明書では、機器を安全に正しくお取付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

| 表示   | 意味   |
|--|--|
|  <b>注意</b> | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

|  |  |
|--|--|
|  一般的な指示 |  一般的な禁止 |
|--|--|

|  <b>注意</b> |   |
|---|---|
|             | 設置工事に使用する部品は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。                        |
|           | 陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因になることがあります。 |

## 開 梱 作 業

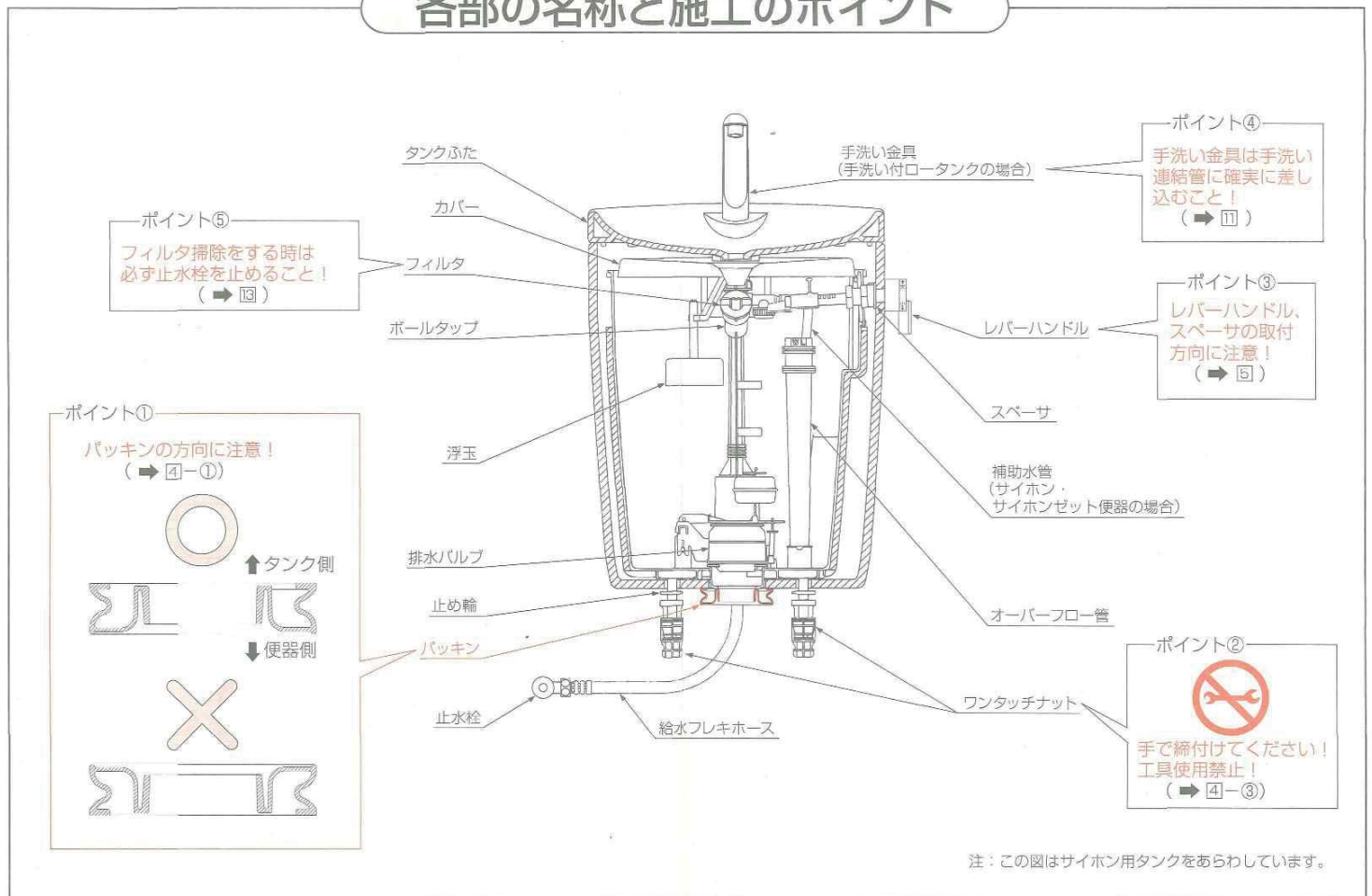
■陶器タンクから内部金具を取り出します。  
※部品があるか、下記表を参照して確認してください。

| 名 称       | 個 数  | 略 図   | 備 考       |
|-----------|------|---|-----------|
| レバーハンドル   | 1セット |  |           |
| 手洗金具      | 1セット |  | 手洗い付の場合のみ |
| 排水パッキン    | 1個   |  |           |
| 取付けボルト    | 2個   |  |           |
| 止め輪       | 2個   |  |           |
| ワンタッチナット  | 2個   |  |           |
| 止水栓       | 1箱   |  | 止水栓付の場合のみ |
| 浮玉        | 1個   |  |           |
| カバー       | 1個   |  |           |
| 内部タンクユニット | 1セット |  |           |
| 施工説明書     | 1枚   | 本 紙   |           |
| 取扱説明書     | 1冊   |   |           |

※ウォシュレットが取付く場合にご使用ください。

|                   |    |   |                          |
|-------------------|----|---|--------------------------|
| ウォシュレット用給水ホースクランプ | 1個 |  | ウォシュレットのフレキホース引っかけ用→ [4] |
|-------------------|----|---|--------------------------|

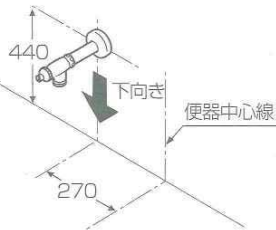
## 各部の名称と施工のポイント



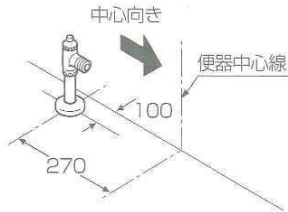
# 器具の取付け

## 1 止水栓の向き

〈左壁給水の場合〉



〈左床給水の場合〉



(単位: mm)

※器具を取付ける前に、必ず給水管内のごみ、砂等を完全に洗い流してください。

※壁給水の場合、フレキホースが無理なく取付くように、止水栓の接続口の向きを調整してください。

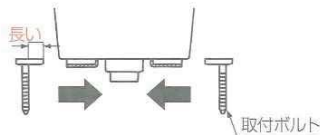
※右給水の場合は、便器中心線に対し左右対称になるように施工して下さい。

## 2 便器の取付け

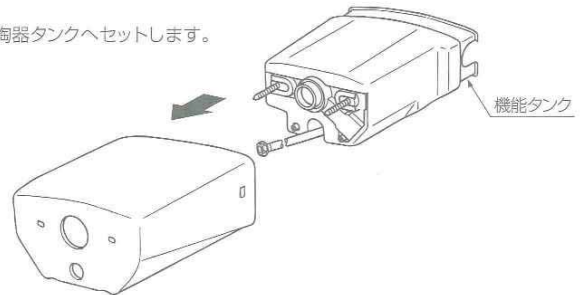
便器に同梱の施工説明書にそって、便器を取付けてください。

## 3 内装機能タンクの取付け

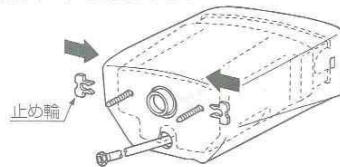
① 機能タンクを底部のボルト差し込み部に、取付ボルトの頭の長い方から差し込みます。



② 陶器タンクへセットします。

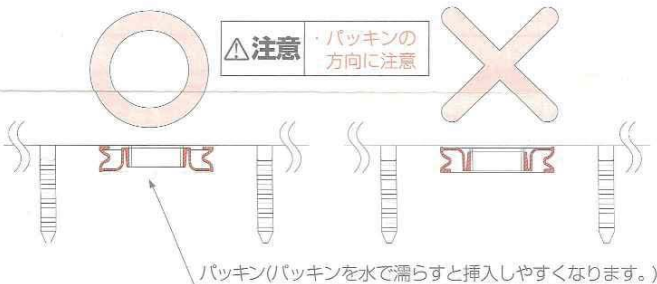


③ 止め輪で取付ボルトを固定します。



## 4 ロータンクの取付

① ロータンクにバックインを取付ける



**注意**

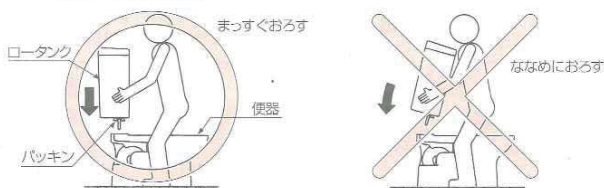
- ・同梱のバックインを上図のように取付けてください。正しく取付けないと漏水します。
- ・バックインはタンクの底に当たるまで、確実に挿入してください。

② ロータンクを便器に取付ける

便器給水口周辺の防傷紙・ゴミなどを完全に取除いた後、ロータンクを便器に取付けてください。(水で濡らせるとバックインが滑りやすくなり、施工が確実に行えます)



下図のようにロータンクをまっすぐおろすように便器に取付けると確実にシールできます。



**注意**

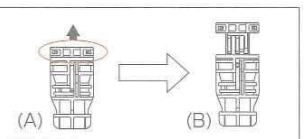
- ・給水口周辺を濡らせなかったりロータンクをななめにおろすとバックインが正常に取付かずシール不良で漏水する恐れがあります。

③ ワンタッチナットでロータンクを固定する

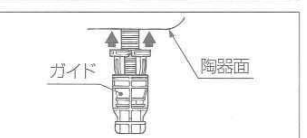
(1) つばが広がっていることを確認します。



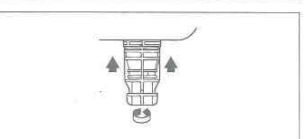
※(A)の時、つばを引っ張りあげ(B)の状態にします。



(2) つばの上面が陶器面に当たるまでボルトに差し込みます。



(3) ガイドを少し回しながら押し上げます。



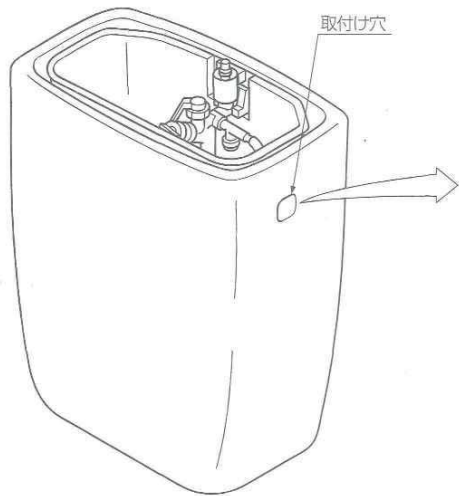
(4) ワンタッチナットを手で締付けます。



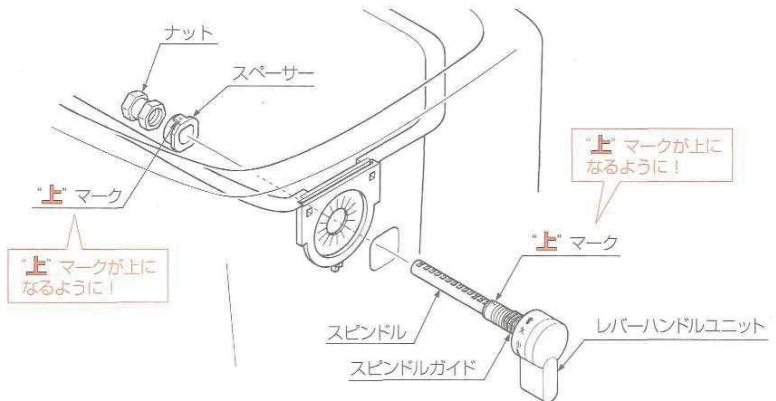
ワンタッチナットを締付けるときは必ず手で行ってください。工具を使用すると破損するおそれがあります。



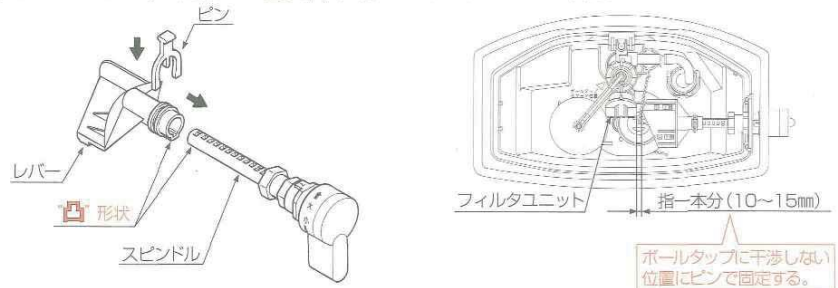
## 5 レバーハンドルの取付け



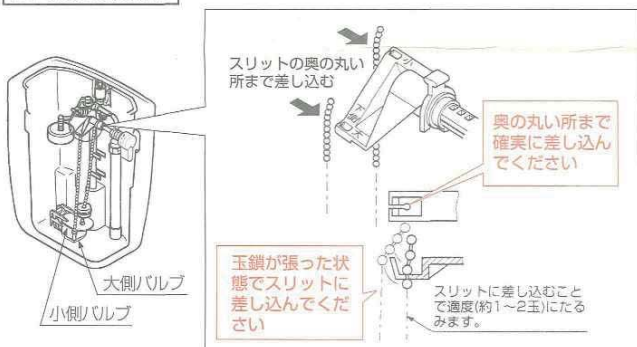
- (1) レバーハンドルユニットを陶器タンクのハンドル取付け穴に、スピンドルガイド先端の「上」マークを上にして差し込みます。
- (2) スペーサーの「上」マークを上にして、スピンドルガイドの「上」マークに合わせて奥まではめ込みます。次に、スピンドルガイドにナットをねじ込み固定します



- (3) レバーをスピンドル先端から「凸」形状に合わせて差し込み、ピンで固定します。



## 6 玉鎖の取付け



### 玉鎖を適切な長さで取付ける

#### ●「大」側及び「小」側の調節

レバーを水平の状態(ハンドルが垂直)に保持し、排水弁が持ち上がらない位置で玉鎖を引っかけてください。

玉鎖の適切な長さ: 排水弁が閉まっている状態で少したるむ程度



玉鎖が交差しないようにしてください。

## 7 動作確認

排水バルブ・レバーハンドルの動作を確認します。

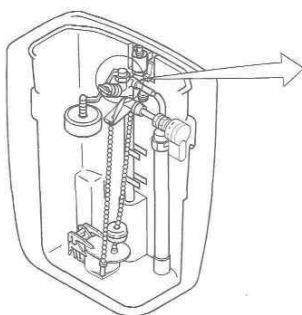
- ① レバーが「大」側、「小」側へ正常に作動すること。
- ② レバーがボールタップ等に干渉しないこと。

- ③ レバーハンドルを「大」側に回したときは上下両方の弁が開くこと。

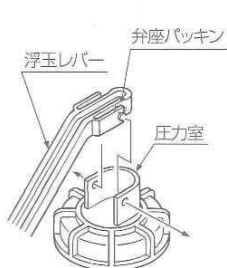
- ④ レバーハンドルを「小」側に回したときは上側の弁のみが開くこと。

※正常に作動しない場合には、玉鎖のたるみが1~2玉ぐらいになるように調節して下さい。

## 8 浮玉の取付



### ボールタップへ浮玉を取付ける



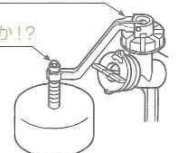
浮玉レバーに便座パッキンがついていることを確認し、浮玉レバー先端の突起部(2カ所)を圧力室の穴(2カ所)へ、確実にめ込んでください。



ボールタップに浮玉を取付けた後、浮玉レバー部の外れ、スレ及び浮玉が外れていないかを確認してください。確実に接続されていないと止水不良の原因になります。

外れ、スレはありませんか!?  
スムーズに動きますか!?

外れてませんか!?

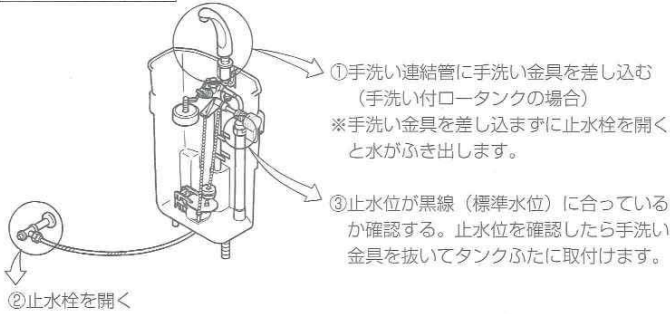


### 9 給水フレキホースと止水栓の接続

- ・給水フレキホースにねじれ、折れ等のないよう  
に接続してください。
- ・パッキンを右図の位置に必ず組込んでください。

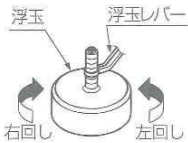


### 10 止水の確認



- ①手洗い連結管に手洗い金具を差し込む  
(手洗い付ロータンクの場合)  
※手洗い金具を差し込まずに止水栓を開くと水がふき出します。
- ②止水栓を開く
- ③止水位が黒線(標準水位)に合っているか確認する。止水位を確認したら手洗い金具を抜いてタンクふたに取付けます。

止水位が黒線(標準水位)に合っていない場合のみ  
下図の要領で調整してください。



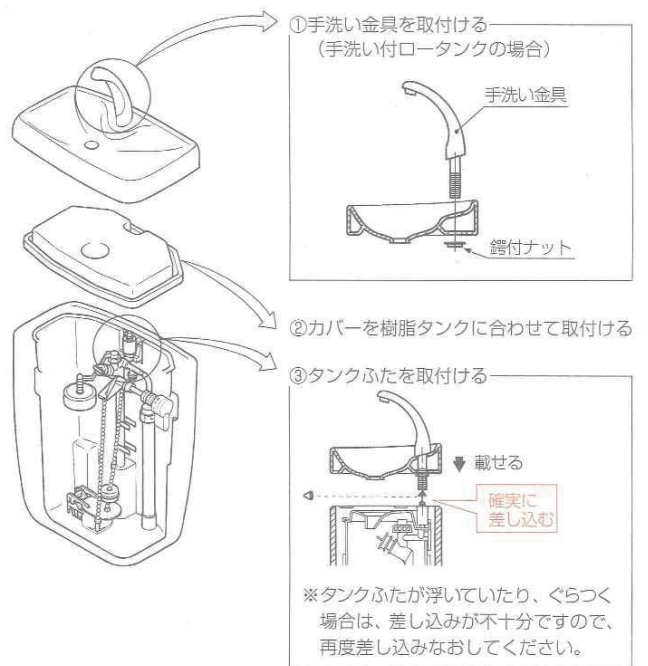
- ・右回し……止水位が下がります。
- ・左回し……止水位が上がります。



WL表示リングは、オーバーフロー管の上側・  
下側2ヶ所にセットできる構造になっていますが、  
水量にあわせて所定の位置にセットして  
出荷していますので、位置の変更は不要です。



### 11 タンクふたの取付け



- ①手洗い金具を取付ける  
(手洗い付ロータンクの場合)  
手洗い金具  
錆付ナット
- ②カバーを樹脂タンクに合わせて取付ける
- ③タンクふたを取付ける  
載せる  
確実に差し込む  
※タンクふたが浮いていたり、ぐらつく場合は、差し込みが不十分ですので、再度差し込みなおしてください。



**注意** カバーやタンクふた等は、確実に差し込まないと漏水の原因になります。

### 12 取付け完了後の確認

- ・2~3度操作して、漏水等の異常がないことを確認してください。
- ・水の出方が悪いときは、「9 フィルタの掃除」を参照して掃除を行ってください。

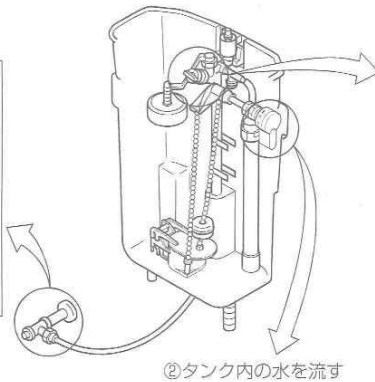
## 保守等について

### 13 フィルタの掃除

- ①止水栓を閉める

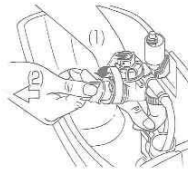


**注意**  
フィルタ掃除をするときは、必ず止水栓を閉めタンク内の水を流してから行ってください。水圧でフィルタが飛び出すことがあります。



②タンク内の水を流す

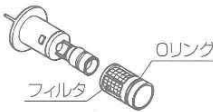
- ③フィルタを外す



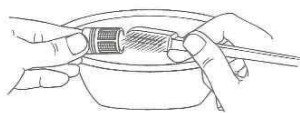
- (1)左回し(約90度)
- (2)引き抜き(かたい場合があります。かたい場合は、ボールタップを支えて引き抜いて下さい。)



- (3)左回し(数回転回す)
- (4)引き抜き



- ④フィルタを掃除する



内側を掃除してください。  
※外側をこすらないでください。  
Oリングに傷がつくおそれがあります。

- ⑤フィルタをつける

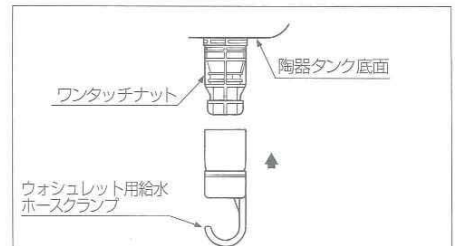
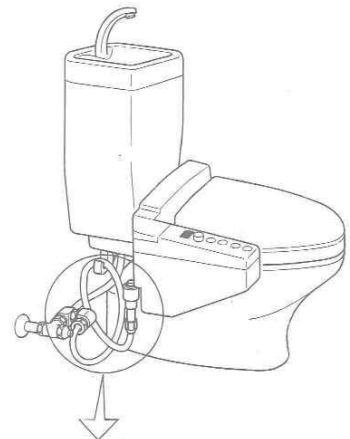
掃除後は、逆の手順でフィルタをつけてください。

- ⑥作動の確認

手洗い連結管を手でふさいでから(手洗い付ロータンクの場合)止水栓を開き、正常に作動するか確認してください。

### 14 ウォシュレット用給水ホースクランプの取付け (ウォシュレットが取付く場合)

ウォシュレット用給水ホースの取まりが良くないときなどは下図のように使用してください。



ウォシュレット用給水ホースクランプをワンタッチナットにはめ込みます。その後、ウォシュレット用フレキホースを引っかけてください。